

インターロッキングブロック舗装 Technical Report

— 施工編 —
(その13)

Vol.45

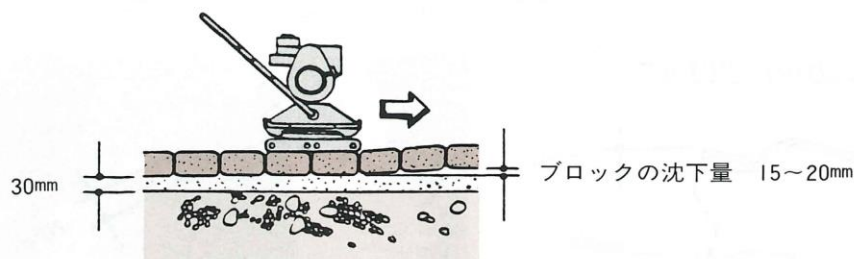
1. ILブロックの転圧

ILブロックの転圧について以下に示します。

コンパクタによる転圧についての注意点

- (1) 縁石や境界ブロックとILブロックの間に、目地砂を入れてから転圧します。
- (2) 歩く程度のスピードで、一定方向に3回程、転圧を繰り返します。（一箇所には、立ち止まらないように）
- (3) 転圧できない箇所は、プラスチックハンマー、木ハンマーで叩きます。

◆用意するもの：プラスチックハンマー、木ハンマー、あて木、コンパクタ、タイヤローラ



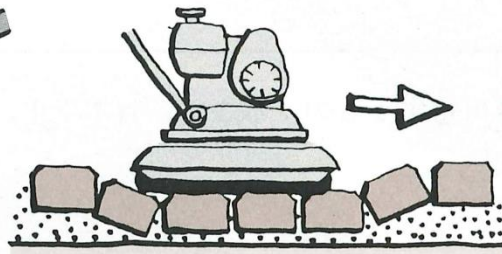
▲一定方向に3回程、繰り返します。



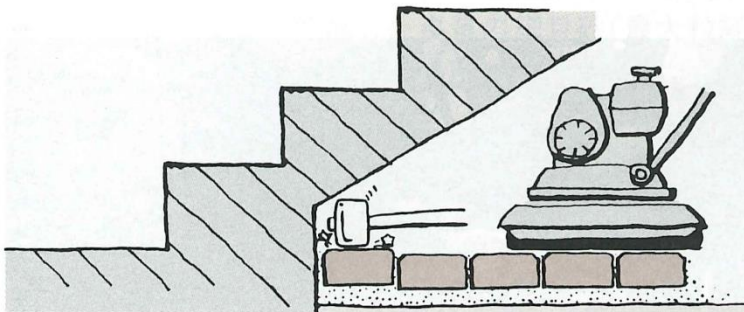
▲スピードは歩く程度。



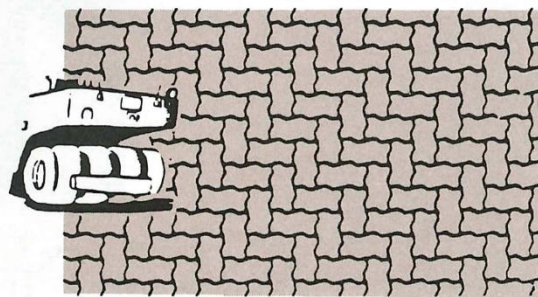
▼縁石や境界ブロックとの隙間に目地砂を詰めます。



▲一箇所に立ち止まると平坦性が損なわれます。



▲転圧できない箇所の場合は、プラスチックハンマー・木ハンマーで叩いて納めます。(ハンマーを使用する場合は、必ずあて木を当ててください。)



▲車道舗装を施工する場合は、振動式ゴムタイヤローラーを使用することがあります。

以上